

## Modulo Drago CORSE が SUPER GT 2018 第6戦 菅生 GT300 クラスで4位入賞

2018年9月16日、SUPER GT Round6 SUGO GT 300km RACE の決勝がスポーツランド SUGO で行われました。前日の予選は出走車両を2グループに分けて Q1 を実施し、それぞれのグループで上位7位までが Q2 に進出するという方式で行われました。(株)ホンダアクセスがメインスポンサーをする Modulo Drago CORSE 34 号車(道上龍、大津弘樹)は、11 番手で決勝へ進出しました。ドライコンディションの中、スタートドライバーは道上選手。32 周目のドライバー交代までに順調に周回を重ね大津選手に交代しました。大津選手は安定したタイムで順位を上げ、64 周目にアクシデントによるセーフティカーが導入された後には11 番手で再スタートしました。毎ラップごとに順位を上げ、最終ラップでは驚異の追い上げを見せ3位と0.057 差の4位でフィニッシュし、チームとしては今シーズン最高位を獲得しました。

次回 SUPER GT Round 7 は10月20日(土)、21日(日)にオートポリスにて行われます。

引き続き応援よろしくお願いします。

### ドライバー・監督コメント

#### 道上龍選手

「ぶっつけ本番となった菅生でのレースでしたが、シェイクダウンとなった鈴鹿 10H でのデータも踏まえてチームと準備をしてきました。予選日は不安定な天候により、リアが安定しないまま予選を迎えることになりましたが、ストレートスピードが速かったので、決勝でも助けられた部分は多かったと感じています。もてぎのテストでは、次戦以降のコーナリングスピードを上げることを課題に、更にセットアップを煮詰めていきたいと思います。毎戦ごとに少しずつチームとしてレベルを上げられているとは思いますが、更にレベルアップしていけるように残り2戦に向けて引き続き努力していきます。応援よろしくお願いします。」

#### 大津弘樹選手

「土曜日は天候が不安定だったので予選前にドライのニュータイヤで走ることができず、十分なフィーリングを掴むことができませんでした。予選は Q1 を担当し A グループの4位で通過しましたが、満足いくほど力を出し切れなかったのが悔しかったです。もっと感覚を研ぎ澄ますことと、まとめる力をつけなければならないなと感じました。予選から決勝までの間にチームがマシンを調整してくれたおかげで、オーバーステアも軽減されてペース良く走れました。他チームが2輪のタイヤ交換をする中、4輪を交換する戦略がうまくはまり、SCが入ったタイミングも良かったこともあり、この結果に繋がったのではないかと思います。表彰台まで本当にあと僅かだったので悔しいのはもちろんですが、その代わりに得ることも多かった一戦でした。残り2戦ですが、必ず表彰台という結果を残さなければならないと思っているので、引き続きチームと共にがんばります。」

#### チョン ヨンファン監督

「不安定な天候でスタートしたレースウィークでしたが、決勝は良い天気で迎えることができました。20分間のスタート前ウォームアップ走行で行ったマシンのスプリング調整が好転し、決勝の走行に繋がったのではないかと思います。次の走行はもてぎでのテストとなりますが、次戦のオートポリス戦と最終のもてぎ戦のシミュレーションを兼ねて行えばよいと考えています。今大会で行ったスプリングの調整だけでなく、まだマシンを改善できる点はまだあると思うので、もてぎのテストで色々なことを試して残り2戦を万全に戦いたいと思います。最終戦まで応援よろしくお願いします。」

専用ダウンロードサイト <http://www.honda.co.jp/ACCESS/press/>

お客様からの商品についてのお問合せ先：「株式会社ホンダアクセス お客様相談室 0120-663521」  
受付時間：9～12時、13～17時（土日・祝日・弊社指定定休日は除く）

株式会社ホンダアクセス コーポレート・コミュニケーション部

広報・ブランドブロック

〒352-8589 埼玉県新座市野火止 8-18-4

URL <http://www.honda.co.jp/ACCESS/>

ホンダアクセス Twitter [http://twitter.com/Honda\\_Access/](http://twitter.com/Honda_Access/)

Honda Access Corp.

8-18-4, Nobidome Niizashi Saitama, 352-8589 Japan